

(写)

5 空空発第 10414 号

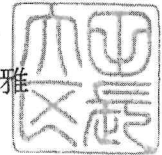
令和 6 年 1 月 5 日

国土交通大臣

齊 藤 鉄 夫 様

大 田 区 長

鈴 木 晶 雅



羽田空港における安全運用の確保について（申し入れ）

令和 6 年 1 月 2 日に羽田空港の C 滑走路において、日本航空株式会社の旅客機と海上保安庁の航空機が衝突し、海上保安庁の乗員 6 人のうち 5 人が死亡、1 名が負傷するという非常に重大な事故が発生しました。

大田区は事故発生直後から情報収集及び連絡体制を構築し、大田区羽田空港航空機事故対策準備室を設置しました。

区民をはじめ空港利用者に対する注意喚起の情報提供を X（旧 Twitter）で迅速に発信するとともに、東京空港事務所、東京消防庁と連携し、現地の合同対策本部に職員を派遣いたしました。

本件の詳細については、現在調査中ではありますが、非常に大きな事故であり航空の安全確保に対する信頼を揺るがしかねない事故でありました。

国土交通省におかれましては、徹底した原因究明を行うとともに再発防止を図り、航空安全対策の取組みを一層強化されるよう要請します。